株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会の基準日 3月31日

剰余金の配当の基準日 期末配当 3月31日

中間配当を行うときは9月30日

単 元 株 式 数 100株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都港区芝三丁目33番 1 号

中央三井信託銀行株式会社

郵 便 物 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電 話 照 会 先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに 日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っており

ます。

公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。

なお、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生だなたませ、日本経済新聞に掲載いなしませ

い事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

ホームページ

http://www.vaginet.co.jp/ir/denshikoukoku.html

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管 理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

【未払配当金の支払いについて】

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社ヤギ

〒540-8660 大阪市中央区久太郎町二丁目2番8号 http://www.yaginet.co.jp/

2009

第98期

中間報告書

平成21年4月1日~平成21年9月30日



証券コード 7460

社長挨拶

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社は平成21年9月30日をもって第98期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の前半を終了しましたので、ここに経営成績とともに事業概況をご報告申し上げます。

第98期は、次なる飛躍に向けた確固たる事業基盤を構築することを基本方針とし、事業活動を行っております。その中間期(第2四半期連結累計期間)におきましては、顧客、消費者の志向に対応した商品開発を進め、既存事業の深耕と新規顧客開拓を進めてまいりました。また、当社グループの連携を密にした海外販売の拡大にも注力してまいりました。

しかし、世界的な景気低迷を背景に、生活防衛意識の高まりから個人消費は低調に推移し、繊維業界におきましても低価格競争が激化するなど、厳しい経営環境となりました。

このような環境の下、当中間期の業績は減収減益となりましたが、企画から生産、物流、販売に至る機能をより充実させながら、当期の基本方針に則り着実に前進しております。

しかしながら、通期につきましても、本格的な景気回復への期待感は大きいものの不透明感が払拭できず、雇用情勢の悪化、価格競争の激化等、さらに厳しい経営環境で推移するものと思われます。

当社グループといたしましては、得意・強みとする分野・ 商品をより強化するとともに、人材の育成を進め、安定した 収益基盤を構築してまいります。業績予想につきましては、 とくに原料部門での需要回復への期待が難しく、売上高は見 直しをいたしましたが、利益は達成するべく邁進してまいります。

今後も、株主の皆様のご期待にお応えすべく、企業価値の 向上と経営体制の強化に努めてまいりますので、なにとぞー 層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

当中間期(第2四半期連結累計期間)の概況

当中間期におけるわが国経済は、世界的な景気低迷が続く中、生産や在庫調整の進捗を背景に景気の下げ止まりが見られるものの、企業収益は減少し、悪化する雇用情勢、所得環境は深刻さを増しています。

繊維業界におきましても、生活防衛意識の高まりから個人 消費は低迷し、低価格志向が一層強まったことから商品単価 の下落が進み、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、原料部門では特殊機能糸の拡販を進めるとともに、縮小する産地対策に取り組み、テキスタイル部門では「テキスタイル・プロジェクト」の商品企画、生産計画の高度化を図り効率化に努めてまいりました。また、繊維二次製品部門では、企画提案力を発揮し、優良取引先とのさらなる取り組み強化と新規顧客開拓を進めてまいりました。経営管理面におきましては、経済環境の悪化にともなう与信リスクの増大に対応し、与信管理の徹底に努めてまいりました。



この結果、当中間期の売上高は508億7千8百万円(前年同期比14.4%減)、営業利益は11億7千3百万円(前年同期比23.3%減)、経常利益は12億7千8百万円(前年同期比10.7%減)、中間純利益は7億2百万円(前年同期比14.8%減)となりました。

通期の業績予想

通期の連結業績予想につきましては、当中間期の業績および今後の経済見通しを勘案し、「平成22年3月期第1四半期決算短信」において公表いたしました業績予想を見直しております。

当社グループを取り巻く厳しい環境の中で、とくに原料部門での需要回復への期待が難しく、第3四半期以降につきましても売上高の減少が予想されます。したがいまして、予想連結売上高を90億円引き下げ、通期1,090億円を見込んでおります。

一方、企画提案力をさらに強化し、優良取引先との取り組みに注力することにより、売上総利益率の向上を図るとともに、物流経費の圧縮などコスト削減に努めてまいりますので、利益につきましては前回公表予想を修正せず、経常利益が通期25億円、当期純利益が通期14億5千万円となる見込みであります。

平成21年11月

財務ハイライト





中間(当期)純利益《連結》 □中間 □通期《単体》 ■中間 □通期

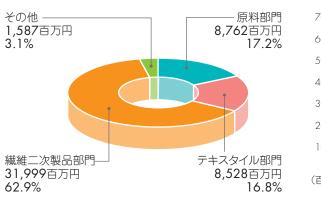


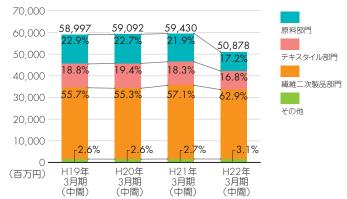
.

.

部門別の概況

平成22年3月期中間 部門別売上高構成比





原料部門



原料部門では、産地の商況に改善の兆しが見られず、 天然繊維分野、合繊糸分野ともに引き続き厳しい環境で 推移しました。糸の消費量は、衣料用途、資材用途を問 わず、大幅に減少し市場は縮小を続けております。

このような状況の下、当社グループは、高次加工糸な ど高付加価値商品の輸出と優良取引先との取り組み強化 に注力いたしました。しかしながら、市場の縮小による 売上高の減少に加え、円高による輸出商品の採算悪化が 収益を圧迫しました。

この結果、原料部門は売上高87億6千2百万円(前 年同期比32.7%減)となりました。



■テキスタイル部門



テキスタイル部門では、消費不振による販売量の減少 に加え、コストダウン、小ロット・短納期生産を強いら れ、生産効率が低下するなど厳しい状況となりました。 また、円高が影響し機能素材などの輸出も低調に推移し ました。

このような状況の下、当社グループは、主力の販売戦 略である「テキスタイル・プロジェクト」を推し進める とともに、機能素材の開発、販売に努め、商品力、品質 カ、QR(クイック・レスポンス)対応力の強化に注力 しました。しかしながら、消費低迷の影響と、低価格競 争による衣料品の海外生産シフトの加速化が影響し厳し い状況で推移しました。

この結果、テキスタイル部門は売上高85億2千8百万 円(前年同期比21.5%減)となりました。



繊維二次製品部門



繊維二次製品部門では、個人消費が低迷を続ける中、 販売量が減少するとともに、低価格競争が激化し企業間 格差が拡大しております。これにともない、一層のコス トダウンと小ロット・短納期生産を強いられるなど厳し い環境で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、企画提案力の 強化と、価格・QRに対応した生産体制の確立を進め、 優良取引先との取り組み、新規顧客開拓に注力してまい りました。

ての結果、繊維二次製品部門は売上高319億9千9 百万円(前年同期比5.8%減)となりました。



中間連結貸借対照表

科目	平成22年3月期中間 (平成21年9月30日現在)	平成21年3月期 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	39,567,951	43,385,316
現金及び預金	2,935,678	4,230,154
受取手形及び売掛金	29,254,507	31,623,586
有 価 証 券	83,174	73,102
たな卸資産	6,347,921	6,550,649
繰延税金資産	777,552	<i>77</i> 6,108
そ の 他	417,172	464,325
貸倒引当金	△ 248,056	△ 332,609
固定資産	10,416,321	10,238,966
有形固定資産	4,263,064	4,383,972
建物及び構築物	2,987,677	3,071,866
土 地	965,573	965,573
そ の 他	309,812	346,531
無形固定資産	84,259	96,816
電話加入権	1,597	1,597
ソフトウェア	82,215	95,218
そ の 他	446	_
投資その他の資産	6,068,996	5,758,177
投資有価証券	4,443,784	4,089,356
繰延税金資産	79,467	138,569
前払年金費用	288,291	219,409
そ の 他	1,878,247	1,823,736
貸倒引当金	△ 620,794	△ 512,893
資 産 合 計	49,984,272	53,624,283

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

		(単位:千円)
科目	平成22年3月期中間 (平成21年9月30日現在)	平成21年3月期 (平成21年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	26,196,951	30,342,149
支払手形及び買掛金	14,853,476	16,316,131
短 期 借 入 金	6,778,524	9,015,381
未 払 金	2,907,590	3,229,797
未払法人税等	597,771	<i>7</i> 47,315
賞 与 引 当 金	486,511	490,153
役員賞与引当金	_	78,500
返品調整引当金	222,576	286,987
そ の 他	350,501	1 <i>77</i> ,882
固定負債	2,952,253	2,934,363
繰延税金負債	80,364	64,087
退職給付引当金	604,125	593,798
役員退職慰労引当金	55,378	90,816
関係会社整理損失引当金	720,066	720,066
そ の 他	1,492,319	1,465,595
負 債 合 計	29,149,204	33,276,512
(純資産の部)		
株主資本	19,947,481	19,580,799
資 本 金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	19,682,496	19,315,667
自 己 株 式	△ 1,628,203	△ 1,628,057
評価・換算差額等	883,242	762,732
その他有価証券評価差額金	823,474	714,399
繰延ヘッジ損益	100,092	100,092
為替換算調整勘定	△ 40,324	△ 51,759
少数株主持分	4,343	4,239
純 資 産 合 計	20,835,067	20,347,770

49,984,272

53,624,283

中間連結損益計算書

(単位		エ	円)
(半加	٠		\Box

投資活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー △ 2,572,936 現金及び現金同等物に係る換算差額 △ 582 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △ 1,334,595 現金及び現金同等物の期首残高 4,101,697 現金及び現金同等物の中間期末残高 2,767,101	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,572,936
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 2,572,936 △ 582
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △ 1,334,595 現金及び現金同等物の期首残高 4,101,697 現金及び現金同等物の中間期末残高 2,767,101	現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 582
現金及び現金同等物の期首残高 4,101,697 現金及び現金同等物の中間期末残高 2,767,101		
現金及び現金同等物の中間期末残高 2,767,101	現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,334,595
27 67 716 1	現金及び現金同等物の期首残高	4,101,697
(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。	現金及び現金同等物の中間期末残高	2,767,101
	(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しておりま	ます。

		(単位:千円)
科目	平成22年3月期中間 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成21年3月期中間 平成20年4月 1日から 平成20年9月30日まで
売上高	50,878,163	59,430,202
売上原価	44,742,907	53,119,401
売上総利益	6,135,256	6,310,800
販売費及び一般管理費	4,961,347	4,780,334
営業利益	1,173,908	1,530,465
営業外収益	204,455	116,197
受取利息及び配当金	82,658	98,121
その他	121,796	18,076
営業外費用	99,421	214,554
支払利息	45,298	56,799
その他	54,122	157,755
経常利益	1,278,942	1,432,108
特別利益	_	68,820
貸倒引当金戻入益	_	68,820
特別損失	_	<i>7</i> 3,381
貸倒引当金繰入額	_	73,381
税金等調整前中間純利益	1,278,942	1,427,547
法人税等	575,989	602,541
少数株主利益	129	186
中間純利益	702,823	824,819

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

負債・純資産合計

科目

支 払 手 形

掛

短期借入金

未 払 費 用

未払法人税等

預 り 金

賞与引当金

役員賞与引当金

返品調整引当金

そ の 他

退職給付引当金

関係会社整理損失引当金

そ の 他

負 債 合 計

資 本

資本剰余金

利益剰余金

資本準備金

利益準備金

配当準備積立金

建物圧縮積立金

別途積立金

繰越利益剰余金

自己株式

その他有価証券評価差額金

繰延ヘッジ損益

純 資 産 合 計

負債・純資産合計

評価・換算差額等

(純資産の部) 株主資本

固定負債

未 払

金

(負債の部) 流動負債

中間貸借対照表

科目	平成22年3月期中間 (平成21年9月30日現在)	平成21年3月期 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	35,585,636	39,467,782
現金及び預金	1,076,875	2,569,148
受 取 手 形	9,983,836	10,381,955
売 掛 金	17,943,023	19,764,994
有 価 証 券	10,005	_
商品	5,687,335	5,918,870
前 払 費 用	38,519	8,390
繰 延 税 金 資 産	738,272	738,272
未 収 入 金	141,836	187,777
そ の 他	204,103	220,018
貸倒引当金	△ 238,172	△ 321,645
固定資産	8,845,563	8,682,215
有形固定資産	2,436,600	2,493,601
建物及び構築物	1,735,682	1,771,942
車両運搬具	15,567	1 <i>7</i> ,681
器 具 及 び 備 品	122,777	141,403
土 地	562,573	562,573
無形固定資産	80,795	93,755
電話加入権	355	355
ソフトウェア	80,440	93,399
投資その他の資産	6,328,167	6,094,858
投資有価証券	4,185,738	3,885,053
関係会社株式	676,403	676,403
関係会社出資金	526,248	526,248
長 期 貸 付 金	414,788	432,877
前払年金費用	288,291	219,409
繰 延 税 金 資 産	37,940	92,395
そ の 他	738,906	<i>775</i> ,363
貸倒引当金	△ 540,150	△ 512,893
資 産 合 計	44,431,200	48,149,997

 (注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位:千円)

29,307,523

3,230,554

12.499.408

8,850,000

3,126,618

74.150

664,000

54,421

441,000

67,500

12,883

286,987

2,565,458

567,879

720,066

1,277,513

31,872,982

15,460,288

1,088,000

805,188

805.188

272,000

520,000

95,969

15,195,156

11,600,000

2,707,187

816,727

716,634

100.092

16,277,015

48,149,997

△ 1,628,057

平成21年3月期

(平成21年3月31日現在)

平成22年3月期中間

(平成21年9月30日現在)

25,137,061

2,426,339

11,829,171

6,650,000

2,840,713

166.014

483,637

64,628

436,000

222,576

17,981

2,602,420

578,205

720,066

1,304,148

27,739,481

15,796,628

1,088,000

805.188

805.188

272,000

520,000

95,969

15,531,643

12,250,000

2,393,673

895,089

794,997

100.092

16,691,718

44,431,200

△ 1,628,203

(単位:千円)

		(単位:千円)
科目	平成22年3月期中間 平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成21年3月期中間 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
売上高	48,716,629	56,323,146
売上原価	43,072,474	50,601,935
売上総利益	5,644,154	5,721,210
販売費及び一般管理費	4,607,782	4,433,023
営業利益	1,036,372	1,288,187
営業外収益	201,522	128,282
受取利息及び配当金	94,365	119,585
その他	107,156	8,697
営業外費用	98,076	207,483
支払利息	44,274	49,021
その他	53,802	158,462
経常利益	1,139,817	1,208,986
特別利益	_	63,925
貸倒引当金戻入益	_	63,925
特別損失	_	73,381
貸倒引当金繰入額	_	<i>7</i> 3,381
税引前中間純利益	1,139,817	1,199,531
法人税等	467,335	494,229
中間純利益	672,481	705,301

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■本報告書は四半期決算短信の数値、文章を基に作成しております。その 後に公表される可能性がある訂正情報や業績予想の修正情報、決算の詳 細につきましては金融庁EDINETや東証適時開示情報閲覧サービスおよ び当社ホームページの掲載資料にてご確認ください。

会社の概要 (平成21年9月30日現在)

社 名 株式会社 ヤ ギ

英文社名 YAGI&CO.,LTD.

創 業 明治26年10月16日

設 立 大正7年4月28日

資 本 金 1,088,000,000円

主要な事業内容 綿化繊糸、合繊糸、綿化繊織物、合繊織物、 ニット生地および衣料品等の各種繊維二次製品 の国内販売ならびに輸出入

主要な事業所 (国内)本 店 大阪市中央区久太郎町 二丁目2番8号

> 支 店 東京(東京都中央区) 福井(福井市)

出 張 所 名古屋(名古屋市)

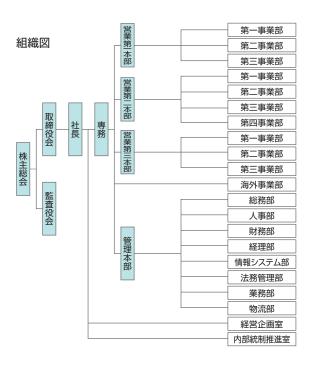
営業所和歌山(和歌山市)

(海 外) 駐在員事務所 上海(中国)青島(中国)バンコク(タイ)ジャカルタ(インドネシア)

代 理 店 ソウル(韓国) ミラノ(イタリア)

役員

(注)監査役乕田喜代隆氏および國分友信氏は、社 外監査役です。



当社グループ会社の状況 (平成21年9月30日現在)

	会社名	所在地	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
連結	株式会社八木ビル	大阪市中央区	100百万円	100%	不動産賃貸業
	日本パフ株式会社	大阪府寝屋川市	50百万円	100%	化粧用パフおよび外衣製造
以	株式会社ヴィオレッタ	大阪市城東区	95百万円	99.75%	編レース製造
計	YAGI & CO., (H.K.) LTD.	香港	11百万香港ドル	100%	繊維製品およびその原料の輸出入販売
1-1-	株式会社マルス	大阪市中央区	60百万円	100%	不動産賃貸業

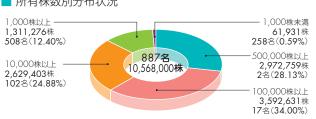
.

	会社名	所在地	主要な事業内容
	株式会社ソレイユ	石川県加賀市	編レース製造
非	株式会社サラブランド	東京都中央区	衣料品小売
] [] []	日帕化粧用具(嘉善)有限公司	中国浙江省嘉善県	化粧用パフの製造
9	譜洛革時(上海)貿易有限公司	中国上海市	繊維製品の販売
أ	八木貿易(深圳)有限公司	中国広東省深圳市	原料・テキスタイルの販売
非連結子会社	ピーティ サンダン マジュ レスタリ	インドネシア・ジャカルタ	繊維製品の販売
	保定八木化繊有限公司	中国河北省保定市	使用済みペットボトルのフレーク生産
	順平県八順塑料回収有限公司	中国河北省保定市	使用済みペットボトルの仕入・販売

		会社名	所在地	主要な事業内容
	関	株式会社ジョイテックス	東京都渋谷区	ニット生地の販売
	連	山東華発絲綢服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
	会	濰坊魯発服装有限公司	中国山東省昌邑市	婦人服等の製造
1	社	江西四季社服飾有限公司	中国江西省崇仁県	婦人服等の製造
		ユニオン ヤギ ラオ カンパニー リミテッド	ラオス・ヴィエンチャン	紳士ドレスシャツ・ユニフォームの製造

株式の状況 (平成21年9月30日現在)





■ 大株主(上位10名)

■ 八州工 (工位 I O石)			
株主名	持株数	出資比率	
ヤギ共栄会	804(千株)	9.58 (%)	
株式会社みずほ銀行	414	4.93	
株式会社三菱東京UFJ銀行	405	4.82	
株式会社三井住友銀行	380	4.52	
ヤギ従業員持株会	305	3.63	
立花証券株式会社	251	2.99	
第一生命保険相互会社	250	2.98	
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	245	2.92	
クロスプラス株式会社	214	2.55	
株式会社損害保険ジャパン	193	2.31	
(*) 1 L=10(I+) D=1#++**0 100T#+ b+			

(注) 1. 上記のほか、自己株式が2,168千株あります。 2. 出資比率は自己株式を控除して計算しております。